

子どもの貧困対策

全国キャラバン in 岐阜

2018年

1月14日(日) 入場無料

会場 ハートフルスクエアG大研修室 (JR 岐阜駅隣接) 時間 10:00 ~ 16:00

みえてる？

きこえてる？

あなたの隣の子どもたち

▼第一部 (全体会) 10:00 ~ 12:00

- (1) 主催者挨拶 小河 光治 あすのば代表理事
- (2) 共催者挨拶 岐阜県
- (3) パネルディスカッション『それぞれの立場から見た子どもの貧困』(100分)
宇佐美 美弥子 (学びサポート「さなぎの杜」代表)
長尾 安博 (岐阜県健康福祉部子ども・女性局子ども家庭課長)
吉田 栄紀 (フリーランス・元社会的養護職員) 吉村 さくら (中央大学大学院生)
コーディネーター: 南出 吉祥 (岐阜大学地域科学部准教授・あすのばアドバイザー)

▼第二部 (意見交換会) 13:00 ~ 16:00

- コーディネーター: 佐藤 真紀 (アルファ Link 理事・あすのばアドバイザー)
- (1) 分科会形式によるワークショップ



【主催】 公益財団法人あすのば 【共催】 岐阜県 (予定)、一般社団法人ぎふ学習支援ネットワーク

【後援】 内閣府、特定非営利活動法人ぎふNPOセンター・社会福祉法人岐阜県社会福祉協議会

(以下予定) 安八町・池田町・揖斐川町・恵那市・大垣市・大野町・海津市・各務原市・笠松町・可児市・川辺町・北方町・岐南町・岐阜市・郡上市
下呂市・神戸町・坂祝町・白川町・白川村・関ヶ原町・関市・高山市・多治見市・垂井町・土岐市・富加町・中津川市・羽島市・東白川村・飛騨市・七宗町
瑞浪市・瑞穂市・御高町・美濃加茂市・美濃市・本巣市・八百津町・山県市・養老町・輪之内町

【助成】 公益財団法人キリン福祉財団

参加申込

あすのば web サイト (www.usnova.org) のフォーム、もしくは裏面の FAX 参加申込書でご連絡ください。

お問い合わせ 公益財団法人 あすのば

〒107-0052 東京都港区赤坂 3-21-6 河村ビル 6F TEL:03-6277-8199 mail:info@udnova.org



子どもの貧困対策 全国キャラバン in 岐阜 参加申込書

FAX 03-6277-8519

E-mail info@usnova.org WEB www.usnova.org

※FAX・Web・メールでお申し込みください。

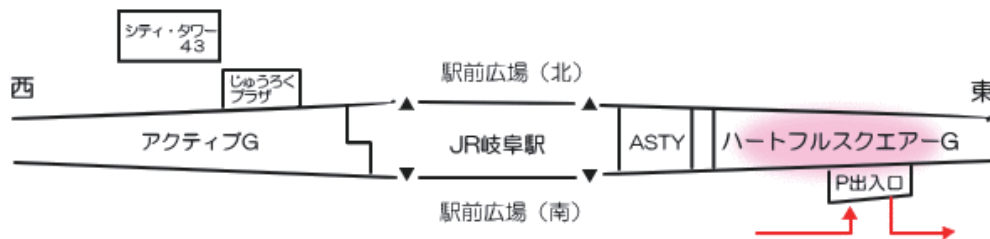
参加希望 第一部 (10 時～ 12 時) 第二部 (13 時～ 16 時)

お名前

お住まいの市町村

電話番号 /FAX

Mail



会場案内 ハートフルスクエア-G 大研修室

〒500-8521 岐阜市橋本町1丁目10番地23 TEL 058-268-1050

★電車でお越しの場合 JR岐阜駅より徒歩2分。(駅構内から2F連絡通路で通じています。)

★車でお越しの場合は、南側の駐車場入口より、3F駐車場をご利用下さい。

～公益財団法人あすのば～

子どもの貧困対策法成立から満2年を迎えた2015年6月19日に、子どもの貧困対策センター「あすのば」は設立・誕生しました。2016年4月1日、内閣府より公益認定を受けて「公益財団法人あすのば」として、子どもの貧困対策推進に向けてさらなる歩みを進めています。

あすのばは、「明日の場」であるとともに「US (私たち)」と「NOVA (新しい・新星)」という意味もあります。子どもたちが「ひとりぼっちじゃない」と感じてほしいという「私たち」と一緒だよという願い。そして、多くの人に子どもの貧困問題が他人事ではなく自分事を感じてほしいという「私たち」でもあります。みんながつどう「場」であってほしいですし、すべての子どもたちが明日に希望を持って、輝く新星のような人生を送って欲しいという願いも込めています。大きな特徴は、子どもがど真ん中・「センター」のポジションとして、孤立し声を出せない子どもの声を大切にする運営に努めています。事業は、①調査・研究とそのデータなどに基づいた政策提言、②全国の支援団体の活動が持続し発展できるような支援団体への中間支援、③子どもたちの自立のために物心両面での子どもたちへの直接支援、の3本柱を担っています。

全国キャラバンは、2016年度、沖縄県を皮切りに兵庫県・高知県・長野県・栃木県・山形県で開催、合計650人が参加しました。2017年度はすでに千葉県・富山県・熊本県・京都府・山口県で開催し、香川県・長崎県・福島県・滋賀県で実施予定です。

岐阜県のみなさんと共に開催することを通して、自治体・民間団体・学生他との協働のモデルケースになるような取り組みにしたいと考えています。